

株式会社 東芝

TOSHIBA



東芝グループにおけるLGBT+差別の禁止及び解消に関する基本方針の制定

東芝グループは多様な価値観・バックグラウンドを持つ従業員一人ひとりがいきいきと働ける職場を目指しています。その目的を実現させるためにSOGIに関する差別解消すべく、LGBT+差別の禁止及び解消に関する基本方針を制定しました。

産業保健職向けLGBT+教育

産業保健職（産業医・保健師）向けに性の多様性、LGBT+を取り巻く環境、産業保健職として取り組めること等の教育を3回にわたり実施し、110名が参加しました。

Ally促進活動の一環としてポスター作成し掲示をすると共に、誰もが相談しやすい健康支援センターを目指して活動していきます。



社内LGBT+ Allyグループ

多様性受容推進を目的としたコミュニティの中に社内のAllyグループを立ち上げ、LGBT+に関する情報・記事の共有の他に、意見交換、Allyシールの配付も行っています。また、社内外のイベントについて案内し、どう理解すればいいか、どのような支援ができるかについて、皆で知識を深めています。



外部からの評価と今後の展望

社内での「東芝グループにおけるLGBT等差別の禁止・解消に関する方針」の制定、相談窓口の運用、各種研修を通じた理解促進・啓蒙、エントリーシートの性別欄の選択肢新設、社外の支援活動への参加などの取り組みを実施し、2021年Pride指標「ゴールド」を初めて獲得しました。22年度も引き続きゴールドの獲得を目指します。